





謹 賀 新 年

計根別農業協同組合

信用担当理事兼務部長	理事兼務参事	監事(員外)	監事	代表監事	理事	理事	理事	理事	理事	副組合長理事	代表理事組合長
職 員	中 瀬	長谷川	本 田	安 斎	美 馬	鈴 木	漆 原	助 口	須 崎	石 毛	北 村
一 康		希	宏	直 俊							
同 夫	満	美	勉	一	優	良	之	明	智	剛	篤



年頭ご挨拶



「年頭のあいさつ」

代表理事組合長 北村 篤

新年明けましておめでとうございませう。

組合員の皆様には、ご健勝で令和3年の輝かしい新春を迎えられましたことに、心からお慶び申し上げます。また日頃より農協の事業運営に対し、特段のご理解を頂くとともに、ご指導ご協力を賜りました事に、改めて感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、年明けから発生した新型コロナウイルス感染拡大により人の移動や多人数での会議・集会等の自粛が求められ、第72回通常総会も農協として初めての書面議決による開催となりました。また農協主催の各種イベントの中止をはじめ、青年部、女性部、各地区協議会等の活動も中止や変更を余儀なくされた一年となり、早く通常の活動に戻ることを願うばかりです。

感染症拡大に伴う酪農への影響として、3、5月の休校による学乳の停止や外食向け需要低迷など急激な生乳需給バランスの変化をもたらし、生乳処理も飲用向けから加工向けへ大幅にシフトする事となりました。一時「生乳廃棄」も危惧されましたが、生乳指定団体と乳業メー

カー各社が強力にタッグを組み「一滴も捨てることなく」乗り越えられたことは指定団体の調整機能の賜物と改めて感謝したところ。さらに北海道そして国（農水省）が牛乳消費拡大キャンペーンを推進してくれたことで、飲用需要の増加をみる事が出来たことについては感謝いたしたいと思ひます。しかし積みあがった加工乳製品に対する今後の対応については、さらに関係機関と協議を続けなければならぬと考えます。

昨年の粗飼料確保については、1番草・2番草ともに量的には確保されたと考えています。が、質の面では水分も高く刈遅れ傾向にあり栄養価の低いものが見られます。デントコーンサイレージが質・量ともに良い状況と思われ、粗飼料の組み合わせと濃厚飼料補給での乳牛健康維持と生乳生産の向上に努めてください。

また当農協の生乳生産状況ですが累計前年比で102.4%となり、3月までの年度乳量では過去最高となる見通しです。これはひとえに組合員皆様の増産への取組成果と考えられ、日頃のご努力に感謝申し上げます。

農協と致しまして、規模拡大や飼養管理改善対策等、相談機能充実にも今後も努めてまいります。

また令和3年度の生乳生産についてですが、北海道における生乳生産目標を103%とし増産計画のもと指定団体との契約を組合員皆様にお願ひする事となります。需給調整機能の充分な発揮が求められる状況下です。ホクレン指定団体との契約についてご理解を賜ります様お願い申し上げます。

また令和3年度加工原料乳生産者補給金等についてですが、補給金は5銭下げの8円26銭、集送入調整金は5銭値上げの2円59銭、合計で昨年同様の10円85銭、限度数量も昨年同様の345万トンで12月に決定いたしました。さらに酪農ヘルパーや家族経営への対策も措置されましたが、今後も組合員皆様が安心して生産できるよう、関係機関とともに活動してまいります。

農協事業全体と致しましては、生乳取扱量の増加もあり前年並みに推移しています。これもひとえに組合員皆様の農協事業への結集の成果であり、改めて厚

くお礼申し上げます。

また、懸案でありましたAコープ店舗の冷蔵機器更新並びに改修工事については、委員会、理事会での協議を重ねた結果、全日食チェーンと提携した形の「Aマート」として整備することと致しました。1月中旬に改修工事等を進め2月上旬に新装オープンする事と成りますので、皆様の更なるご利用を重ねてお願い致します。

本年度は「第12次農協事業中期計画」の策定年となっています。昨年実施したアンケートを参考に、令和3年度から3か年についての農協事業方針を作成致します。春の地区別懇談会にはご提示致しますので、その際には改めてご意見をお聞きたいと考えています。皆様の「ご意見」を頂きながら将来に繋がっていく農協事業を展開したいと考えておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。結びになります。本年が皆様ご家族共々ご健勝で、また地域・農協にとつてより良い一年となることをお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



コロナ禍での事業展開

参 事 中 瀬 満

皆様にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、この新しい一年がご家族とも健康で健やかな年となりますようお祈り申し上げます。

昨年の流行語は新型コロナウイルス感染予防のための標語として小池都知事の密閉・密集・密接の3つの密「3密」が大賞を受賞されました。昨年2月より感染が拡大して農協総会も設立以来、初めての書面議決を主体とした開催や各種イベントや研修・講習会の中止、更には大勢での会議開催の自粛を余儀なくされ、年末には第3波が押し寄せて人生の節目である成人式も中止や延期となっています。幸い当地域からは感染者の報告

はなく胸を撫で下ろしているところではありますが、対岸の火事として捉えるのではなく先程の3密を避ける行為は励行するとともにJ A施設の感染予防対策には万全を期して参ります。

令和2年度の生乳生産においては昨年11月末実績前年比102%で推移しており、年度末見通しも計根別農協始まって以来初の9万トン達成が濃厚な状況であります。平成13年度に初めて生乳生産量が8万トン台に達成してから20年の歳月を経て、9万トンの大台達成に大いに期待をしています。しかし、生乳生産者は20年間で76戸休農、新規参入者21戸と全体で55戸の減少となっており、クラスター事業などの施設整備による個々

の生産拡大が加速されてアウトソーシングの充実整備や新規参入などの担い手対策は地域活性化のために両輪で取り組む重要な課題でもあります。

昨年の地区別懇談会や総会で提案してありました生活店舗の改装工事は1月中旬より開始し、2月上旬にリニューアルオープンの予定であります。名称もAコープからAマートに変更となり、店内は少子高齢化に対応すべく冷凍食品の強化・アウトパックを基本とした生鮮食品の充実を図り、キャッシュレスへの対応による利用者の利便性向上にも努めて参りますので地域の生活供給拠点として今後も相変わらずのご支援とご利用をお願い致します。

新型コロナウイルスの終息も未だ見通せない中であって、感染拡大がクラスターや会食が主な要因と叫ばれて人との交流機会が希薄となる状況ではありますが、本年度策定する第12次中长期事業計画実践のために、事業運営の基本として感染症予防対策には万全を期して対話活動による組合員とのコミュニケーションを柱に職員一同、事業展開を行って参りたいと思います。

結びに、新しい年を迎えるに当たって今年も良い年であったと喜び合える1年であると願いつつ、皆様にとって病気や事故・災害のないすやかな年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶



令和3年の年頭に当たり

J A けねべつ 青年部 部長 西 塚 知 也

新年あけましておめでとうございませう。

組合員の皆様をはじめ、農協、各関係機関の皆様におかれましては、旧年中より青年部の活動や取り組みに対して、多大なるご理解、ご協力を賜り、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

また、青年部員の皆様におかれましても、日頃より積極的かつ意欲的な青年部活動への参加、運営していただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

現在の在籍部員は前年から1人増え45人となりました。部員数は近年減少していましたが、新たな部員の加入により青年活

動の活性化に繋がって欲しいと願うところであります。

昨年の青年部活動といたしましては、年初よりの新型コロナウイルス感染拡大防止により多くの活動やイベントを自粛することとなりました。第69回通常総会の書面議決による開催、各種イベントのジャンボハンバークの中止等、多くの活動を変更や中止して行っていました。また、根室地区青年部協議会や全道青年部協議会の活動も多くが中止となりました。

このような状況においても、モアン山の牛文字の草刈りなど少人数で行える活動は継続してまいりました。

青年部の大きな活動でもあります。お歳暮事業につきましては、お歳暮部会での話し合いで感染症の防止の為、部員全員で行っていた箱詰めと発送を取り止める事となりました。その為、お歳暮の品数が減ってしまったのは申し訳ありませんでしたが多くの方にご注文して頂き感謝しております。

昨年を振り返りますと、事業や活動の中止により各部員と顔を合わせる事が少なく、寂しい思いがしました。やはり部員の多くで活動をしたいという想いを強く感じました。早く通常の活動に戻り、部員皆さんと活発な活動をしたいと願うばかりです。

今年計根別農業協同組合青年部は70周年を迎える事となります。大変な時勢ではありますが、青年部綱領にある『地域社会への貢献』『J A 運動への積極的参画』『活動による部員の結束』を念頭に本年もより充実した1年にしてまいります。

結びとなりますが、本年も青年部に対しましてご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。また皆様にとって良い年になりますことをお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶



新しい生活様式で…

JA けねっ女性部 部長 相澤 舞子

新年おめでとうございます。
組合員の皆様には、令和三年の新春を、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

各関係機関の皆様には、旧年中より女性部の活動に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返ると、コロナに振り回された1年でした。1月に中国の武漢で『新型コロナウイルス』の感染拡大に始まり、2月には、『ダイヤモンドプリンス号』での集団感染、その後はあつと言う間に、日本国内での感染が相次ぎました。

女性部では3月に行う通常総会が、異例の書面議決となり、今年度は女性部の活動が出来ていません。女性部だけではなく、農協や青年部の活動、学校の卒業式や入学式にも影響がありました。

コロナが報道された当初は、

こんなに長引くとは思わず、夏か秋には終息するだろう。女性部の活動も秋には再開出来るだろうと考えていました。

女性部全体での活動は出来ませんでした。毎年恒例のお中元の取りまとめ、女性部オリジナルセットの発送は、Aコープの協力もあり、例年通り行う事が出来ました。他にも何か出来ないかと考え、『地域消費拡大』と銘打って、女性部員限定ですが、『乳製品とホットケーキミックスなどの詰め合わせ』『焼肉セット』の2種類の取りまとめを、6月と11月に行いました。女性部の活動費から助成し、お得な価格で販売し、多くの女性部員に購入していただきました。

また、地区女性協・道女性協の活動もほとんどが中止となりましたが、10月に地区女性協では、部長研修を行いました。地

元に少しでも貢献出来ればと、中標津に1泊して、普段の会議では時間が足りなくて話せない内容を協議し、定例会議を合わせて行いました。感染対策を万全に行ったのですが、ソーシャルディスタンスや換気はもちろん、一番気を使ったのは食事です。食事中の会話はしないルールでしたが、思った以上に無言での食事は辛いと感じました。一人の時に無言なのは気にならないのですが、数人が無言で黙々と食べている様子は、創造以上に重苦しい雰囲気でした。「これ美味しいね」「これ何だろう?」ちょっとした一言を

た。女性が集まれば、会話しながらの食事は楽しみになるので、「扇子を使ったら?」「フェイスシールドは邪魔かな?」「パーテーション使ったら?」など、今後、活動再開する際に参考に出来る意見もあり、有意義な研修となりました。

10月に入り、北海道では感染者数が急増し、年末には医療崩壊する勢いです。幸い計根別地域での感染者の報告はありませんが、今後、地域の医療を崩壊させない為に、頑張り過ぎないで、感染対策をし、免疫力を付けて、健康に留意して乗り切りましょう。

しそうになるのですが、喋る事が出来ないのです。喉まで出なかった言葉を飲み込むので、喉につかえる感じがしました。そんな中でも、コロナ禍で女性部活動を再開出来ないかと、研修ではいろいろな案が出まし

最後にりましたが、令和3年度が皆様にとって素晴らしい1年でありますように、またコロナ感染者が減り、1日も早く、様々な活動が再開出来る事を願います。



年頭ご挨拶



令和3年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会長

小野寺 俊 幸

新年あけましておめでとうございませう。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあってもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業は、米の作況指数が106の「良」、畑作物については収穫時期に一部地域に降雨による影響が見られたものの、前年並以上の結果となり、生乳も前年の実績を超える生産となり、地域、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることが出来たと感じております。

しかしながら、昨年は、新型コロナウイルスとの戦いが長期

化し、今までの日常とは大きく変化した1年でありました。農業分野においても例外ではなく各種イベントの自粛、外食・中食の需要減少等の影響により、各作物の更なる需給緩和が懸念されているところです。今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、外国人技能実習生が入国できないことにより、農作業の人材確保にも大きな影響が出ておりますので、北海道、全国連とも連携し、JAグループ北海道としてしっかりとその対応を図ってまいります。

JAグループ北海道では、昨年より道民の皆様に対し北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者の関係のあり方を見つめなおしていただくことを目的

として「AGRI ACTION N! HOKKAIDO（アグリアクション北海道）」と題した情報発信を北海道の支援もいただき、スタートいたしました。「AGRI ACTION N! HOKKAIDO」は次の3つのテーマを伝えることを目的としております。

- ① 食料自給率に対する理解促進と行動変容の喚起
- ② 農業には多様な働き方があるということの周知とより多くの方が農業に携わっていただき、将来的に農業を仕事の選択肢として考えてもらうこと（本業以外に副業として農業に親しむ人々を「パラレルノーカー」と命名）
- ③ 日頃から道産農畜産物を食している道民の皆様に感謝を伝えること

本年は第29回JA北海道大会

の実践最終年であることから、この取組みと協同の力を梃子として「農業所得の増大」「多様な担い手の確保・育成」「食と農とでつながるサポート1550万人づくり」の目標達成に向けて、実践活動を強化してまいります。

結びになりますが、本年は辛丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ」というような年になると伝えられております。

この謂われにあやかり、新型コロナウイルスの1日も早い克服と皆様のご健勝、本年が豊穡の年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



令和3年の年頭に当たり

根室振興局根室農業改良普及センター北根室支所 支所長 志 鎌 広 勝

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には、希望に満ちた新年を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。また、日頃より普及センターに対する皆様のご理解とご協力を頂いていることを心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が2月から道内で猛威を振るい始め全国に広がり、現在に至っております。北海道から始まった臨時休校により学校給食用の牛乳が余り、その後の国の緊急事態宣言により宿泊業や飲食業における需要が落ち込み、一時は廃棄乳の発生が懸念されておりました。また、自粛は組織活動にもおよび、情報交換の場がなくなりストレスの溜まる日々が続いています。しかし、組合員の皆様や関係機関の感染予防対策の徹底により、根室管内の感染者は奇跡的な少人数にとどまっており、皆様のご努力に敬意を表します。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が2月から道内で猛威を振るい始め全国に広がり、現在に至っております。北海道から始まった臨時休校により学校給食用の牛乳が余り、その後の国の緊急事態宣言により宿泊業や飲食業における需要が落ち込み、一時は廃棄乳の発生が懸念されておりました。また、自粛は組織活動にもおよび、情報交換の場がなくなりストレスの溜まる日々が続いています。しかし、組合員の皆様や関係機関の感染予防対策の徹底により、根室管内の感染者は奇跡的な少人数にとどまっており、皆様のご努力に敬意を表します。

じて安定した年でした。雪解けが早まり春の耕起始めは平年よりも4日早まり、5月は好天に恵まれ作業は順調に進むとともに一番草の生育も平年並みに推移しました。しかし、収穫期に入った6月下旬以降は長雨の影響を受け収穫作業が長引き、このため収量は確保できたものの品質が劣ってしまっただけのものも多く見受けられ、今後の生産への影響が懸念されます。二番草は再生時期となる7月上旬に降水量が少なく、8月に入っても少雨状態が続きましたが生育は順調に推移し、牧草の年間の乾物収量は平年を10%ほど上回る年となりました。

飼料用とうもろこしは、は種作業が早まったものの7月までは生育が遅れ気味に推移しました。しかし、8月以降は生育が回復し、TDN収量は平年に対して10%以上高い1,020kg/10aでした。

生乳生産は出荷戸数が減少している中、令和2年度の出荷乳量は前年を上回り、令和元年度

の粗飼料品質が良く飼養管理の充実が図られたことにより、計画とおりになっております。

個体販売は、廃用牛、初生雄子牛、交雑種ともに新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に価格が低迷しました。しかし、不要不急の外出自粛などにより道産牛などの家庭向けが需要を伸ばしており価格は持ち直し傾向にあります。交配状況は雌雄判別精液を活用した後継牛の確保が進む中、交雑種における黒毛和種の交配は種雄牛による価格差が見られるデータもあります。経営安定に向けた計画的な後継牛生産と、戦略的な個体販売に向けた黒毛和種の交配をご検討ください。

このような情勢の中、皆様と貴組合が掲げた中期事業計画のもととほ乳子牛預託牧場や育成牛牧場、TMRセンターの活用充実に大きく貢献してきたことは言うまでもありません。ただ、「毎年、一部のサイレージでアンモニア態窒素が高く出る」と

言った声や、職員の方や関係機関が行った飼料用とうもろこしの収量調査では、ほ場間差が大きく出ているデータを目にしております。次期計画でも課題になると思われますが、今一度、基本技術の検証を基にした改善に取り組まれてはいかがでしょうか。

皆様と貴組合は他のどの地域よりもコミュニケーションを取られ、営農活動はもとより女性活動の支援や新規参入者の受入など地域振興に取り組まれております。

普及センターは微力ではありますが、皆様とともに地域振興に向けた活動に取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せるとともに、皆様にとって良い一年となりますよう心から祈念申し上げます。また、本年が天候に恵まれ稔り多い年になることを祈念いたし、新年の挨拶とさせていただきます。

2021年度 学生募集

北海道別海高等学校農業特別専攻科

根釧酪農郷
からの出発!

入試日程等（1次）募集人員20名 修業年限2年間

- ・願書受付
令和3年1月6日(木)から
令和3年1月19日(火)正午まで
- ・合格発表
令和3年2月10日(木)
- ・検査内容
作文および面接
- ・検査日
令和3年2月2日(火)
- ・願書配布
令和2年11月30日(月)より

年間必要経費

- ・入学金や授業料など 44,730円
- ・後援会・学友会費など 53,100円
- ・合計 97,830円
- ※令和2年度入学生初年度
※一部補助金(移住等により)を受けることができます。

校外説明会は終了
しましたが、随時
受け付けています。

・農業次世代人材投資
資金(旧・青年
就農給付金・準備
型)制度対象校で
す(要審査)。

農業特別専攻科の特色

- ・18歳以上の酪農従事を目指す方が、就労・実習を行いながら学校で酪農の理論を学びます。
- ・牧草の収穫時期には、農場【自宅・実習先】で実践を、春・秋冬には学校に通学して理論を学びます。
- 実習先農家条件(例)
 - ・3食あり、家賃なし、交通費なし実習代(7~8万程度)支給。
 - ・親方家族と生活をシェアするか、実習生用の間借りなど、ご相談に応じます。
 - ・正規従業員として法人や農場で働きながら通学可能。

酪農関連団体との連携・多様な視察研修の充実

- ・各農業協同組合、農業改良普及センター、酪農試験場、NOSAI道東、家畜保健衛生所、消防署等より講師を派遣し、専門分野の集中授業を行っています。
- ・各事業所の協力の下、多様な酪農家への視察研修会を充実させています。



海外研修(選択)

ニュージーランドでの研修が行えます。(2年時選考会)費用の一部補助あり。



日課表

～通常授業日～
1 講目 10:50~12:20
昼食 12:20~12:55
清掃 12:55~13:05
2 講目 13:05~14:35
放課 14:35~

1年間登校日数
90日間(必要最低日数)
※選択科目により増加します

資料請求等・お問い合わせ先

〒086-0214
北海道野付郡別海町別海緑町70-1
FAX: 0153-75-2263 Tel: 0153-75-2053
URL: <http://bekkai.hokkaido-c.ed.jp>
Email: bekkai-z4@hokkaido-c.ed.jp



北海道中標津農業高等学校

創立70周年 記念事業の延期について (ご報告)

令和2年12月12日(土)に開催を予定しておりました創立70周年・体育館落成記念式典は、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を受け、協賛会役員・学校関係者で慎重に協議した結果、来年秋頃に延期することに決定しましたことをご報告します。

記念式典の挙行にあたり、多大なご支援・ご協力をいただいている中での開催延期は大変心苦しくもありますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、延期後の日程や内容・記念誌の発刊日などの詳細につきましては、改めてご案内させていただきます。



(西竹地区)

杉本 壮佑さん(聡史さん)
テストで100点とる

東部地区



(旭新養老牛地区)

中村 朔太郎さん(正博さん)
部活を頑張る



(東西竹地区)

須崎 拳斗さん(みづえさん)
ラグビーの選手になるのが夢なので、練習を頑張っていきたい



(若竹地区)

須藤 季男さん
元気で頑張ります！



(西計根別地区)

二瓶 梨菜さん
バレーのキャプテンを頑張る



(西計根別地区)

二瓶 裕貴さん
牛の気持ちになれるよう頑張る



(東養老牛地区)

井野 輝子さん
リハビリを頑張って、コロナが収まれば旅行に行きたい



(東養老牛地区)

井野 世逸さん
来年も良い1年にする



(西上標津地区)

西塚 秀夫さん
1年間元気で頑張る



(西上標津地区)

後藤 順さん
今年も頑張る

西部地区



(旭新養老牛地区)

株田 優嗣さん
勇モオ〜果敢



(東養老牛地区)

株田 青弥さん(悠介さん)
バトミントンの大会で優勝したい



(旭新養老牛地区)

遠藤 利一さん
今年も搾るぞ



(北養老牛地区)

株田 宏さん
明日は我が身 日々感謝



(南養老牛地区)

影山 孝さん
健康でゴルフ頑張ります

南部地区



(大成地区)
石毛 剛さん
コロナと上手に
共生できますように



(共進地区)
小西 盛茂さん
モオ〜少し健康で
頑張ります



(共進地区)
小西涼太郎さん(恵美さん)
テストで
100点とりたい



(大麻地区)
斉藤 浩平さん
痛風にならないように
健康に気を付けます



(北本別地区)
元木 夏輝さん(忠之さん)
国語の勉強を頑張る！



(南本別地区)
蛭田 隼人さん(健太郎さん)
牛舎のお手伝いを
頑張る



(中本別地区)
安斉 久美子さん
毎日、マイペース



(中本別地区)
出雲寺 仁さん
のんびり、しっかり

職員



(販売部 酪農課)
林 拓夢さん
全集中!!



萱岡課長

吉田係長

森脇係長

宮下係

高橋課長

仲谷係

(購買部 資材生活課長)
萱岡 智さん
健康第一

(営農部 営農支援課)
吉田 和弘さん
体を鍛える、男を磨く

(販売部 酪農課)
森脇 拓也さん
家族を大事に

(購買部 資材課)
宮下 遥さん
痩せます

(販売部 生乳販売課長)
高橋 英穂さん
とうとう私も還暦、
大きな節目ですが、
まだ頑張らなくては！

(金融共済部 金融課)
仲谷 鮎美さん
貯金☆

えみふる クリスマス会開催!



トナカイと一緒に
サンタさんが登場!

12月22日、町立計根別こども館「えみふる」でクリスマス会が開催されました。

当日は、図書館の職員の方による絵本の読み聞かせや手遊び、ブラックライトシアターなどの親子で楽しめる出し物が用意されており、最後は、えみふるにやって来たサンタさんによるクリスマスプレゼントの配布やサンタさんと一緒に記念撮影なども行われました。

新型コロナウイルスの影響が続いている中、今年最後の大きなイベントを親子で楽しく参加する機会があることは非常にうれしく感じます。



最後はみんなで記念撮影!



サンタさんからのクリスマスプレゼント



図書館の方によるブラックライトシアター



今月の

シャッターチャンス
Part1

山田係の人生計画書編



山田係「女の子にもてるには、
どうしたらいいのでしょうか…?」



菅野係「まず、その似合っていない髪型を
何とかした方が良いでしょうね…。」

山田係「そ、そんな～!!
朝、2時間かけてセットしてきたのに～!!」

令和3年営農計画樹立面談実施!

12月の一か月間、令和3年の営農計画樹立に向けた面談を実施致しました。

今年1年間の経営実績を考察し、来年はどのくらい生産出来るのか、費用を抑えられるのかを検討しながら計画の策定を行いました。

期間中は農協の会議室一室を広く活用し、アクリル板の設置や定期的な換気を行い、感染症対策に十分留意した中で実施致しました。



隙間時間での昼食
小林係長



今月の義を見てせざるは勇無きなり

新年あけましておめでとうございます。

令和3年…新しい年の幕開けです。ついこの間、平成から令和に変わったばかりと思いきや、もう令和3年…。時の進むことの早いことと言ったら、まさに「光陰矢の如し」ですね。

さて、昨年は新型コロナウイルスの影響により、多くの方が思ったように活動できなかった年であったと思います。

しかしながら、そういった環境を前向きにとらえるならば、今まで当たり前に行ってきた物事が果たして必要だったのか不要だったのかを判断し、選抜する環境であったとも思います。

新生活スタイルという言葉にあるように、私たちも変わっていかねばいけないと感じるところです。

「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのではない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。」という進化論で有名なダーウィンの言葉の通りですね。

さあ、新年です。今年こそやってやるという気持ちになっている方も多くいらっしゃると思います。

そんな皆様に著書「引き寄せの法則」で有名なマイケル・J・ロオジエ氏の言葉を一つお送り致します。

「去年までのあなたはどんな人でしたか？ 去年までのあなたは何をしていましたか？」

きっと、他人はあなたの過去を見て、あなたを判断しようとしています。

けれど、あなたまでそういう見方であなたを見てはいけません。あなたは新しい。あなた自身を過去から引き離せば、きっと感じ方も変えられる。

うらやましく、憎らしいとばかり見えていたものが、すばらしいと思えるかもしれない。」

令和3年…新しい年の幕開けです。

皆様にとって明るい令和3年になることを願っております。

今月の

シャッターチャンス

Part2

丑年の写真撮影時の一コマ



牛の気持ちになりきって
牛用混合飼料いただきまーす!
※もちろん本当に飲んでいません。

JA北海道中央会



J A グループ北海道は、来年度以降においても、組合員の皆様が希望を持って営農できるよう、要請運動を展開してまいりました。9月末の概算要求決定前までの運動に加え、10月からはコロナ禍で需要が減少した作物への対策を求める運動を実施し、11月からは令和3年度農業関係予算や補正予算確保に向け、与党農林幹部や道内選出国會議員、農林水産省に対して働きかけを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、例年どおりの要請とはなりませんでしたが、感染防止対策を講じた上での上京運動や議員会館や農林水産省と道内各地区をWEBで繋ぎ要請を実施するなど、コロナ禍ではありましたが最大限の対応を図り、道内生産現場の課題を伝えその解決策について提案をしてまいりました。

今後、要請内容や予算概要等の詳細は、J A グループ北海道農政NEWSウェブサイト掲載しておりますので、ご確認ください。

○ J A グループ北海道農政NEWSウェブサイト
HPアドレス：<https://ja-dosanko.jp/nousei/>
ID：nousei PASS：hokkaido

○ LINEで友達登録していただくと、情勢等の更新情報をご連絡いたしますので、是非、登録願います。



自民党 宮下農林部会長への要請

JA北海道信連



還付金詐欺等の特殊詐欺による被害は、依然として減っていない状況にあります。J Aバンクでは、窓口・ATMでの声掛けを継続して被害防止に努めるほか、北海道警察と連携した啓発活動にも取り組んでいます。10月～12月の3か月間、STVラジオ番組の中に準レギュラーコーナーを設け、道警の担当者から特殊詐欺の手口や注意するポイント、日頃からの備えについてリスナーにお知らせしました。



JA共済連北海道



J A 共済では、『「特定重度疾病共済」資料請求キャンペーン』を実施しております。J A 共済ホームページから「特定重度疾病共済」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもれなくプレゼントしております。キャンペーンは令和3年3月10日(水)までです。この機会にJ A 共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております！

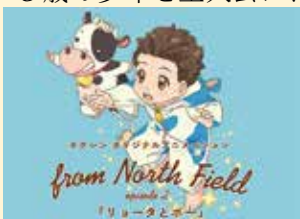
J A 共済ホームページアドレス
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



ホクレン



ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」に込めた想いを伝えるオリジナルアニメーション「from North Field (フロム・ノース・フィールド)」の第2弾を制作、特設サイト (<https://www.from-north-field.jp/>) などで公開を始めました。5歳の少年を主人公に、道内の酪農家から都会の食卓までの「生乳の旅」を分かりやすく紹介しています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。プレゼント付アンケートのコーナーもあり、1月末まで募集しております。

是非、J A 北海道厚生連のホームページをご覧くださいアンケートへのご協力をお願い致します。



J A グループの連合会・中央会の活動内容を紹介し、各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

大地がひとを強くする。
AGRIACTION!
HOKKAIDO





人工授精の立ち会いをうまく活用していますか？

飼養頭数の増加や労働力不足によって業務量が増えていますね。ついつい、人工授精の立ち会いを後回しにしている方はいらっしゃいませんか？立ち会いにはメリットや大切な役割があるので、改めて人工授精について振り返ってみましょう！

メリット1 子宮や卵巣の状態を把握できる

繁殖障害の原因は乾乳期の飼養管理、分娩、泌乳期の栄養状態など多様にあります。繁殖がうまくいかない場合、表1のような症状が見られるので、人工授精師の直腸検査結果と普段の牛の状態を情報交換して課題を整理しましょう。

表1 繁殖障害に関する用語説明 (2019年 営農改善資料より)

主 な 症 状 と 原 因	
卵胞嚢腫	発情がだらだらと長い。卵胞が嚢腫化。太りすぎ、ビタミン不足。
卵巣静止	栄養不足
卵巣が小さい	栄養不足
黄体遺残	黄体が残っている。過肥、栄養不足、脂肪肝、飼料の急激な変更、飼料のカビ
黄体形成不全	黄体の形成が無い。乾物摂取量不足、ビタミンE不足、ストレス
排卵遅延	発情終了後24時間過ぎても排卵しない。 栄養不足、ビタミンA不足、硝酸塩濃度過剰
着床障害	子宮内膜炎、タンパク質含量過剰
子宮内膜炎	分娩時に子宮に侵入した細菌は、通常子宮は3～4週間でほとんど排出されるが、この期間を過ぎても細菌が存在し膿汁や膿性粘液を排出する。難産や死産、胎盤停滞、乳熱や産褥熱、ケトーシスなどの周産期疾病でリスクが高くなる

メリット2 授精適期のタイミングを確認できる

受胎には授精のタイミングが重要です。タイミングが遅く、排卵している場合は、受精卵の使用が可能です。立ち会いがなければ選択できません。

メリット3 牛群改良について相談できる

授精師は複数の農場を訪問しているため、体格など牛群の特徴に気がつきやすいので、牛群改良の相談をすると良いでしょう。牛群改良には種雄牛の情報も必要なので、台帳を用意しましょう。



子宮や卵の状態などの条件が良いときは、値段が高い種に挑戦する！など使い分けしている方もいます。

重要 事故防止に努めましょう！！

酪農の農作業事故の多くは「牛舎」で起きており、「搾乳作業」や「家畜の管理」など『牛に触れる作業』によるものが74%を占めます(図1)。人工授精時も同様に事故のリスクがあります。普段はおとなしい個体でも、何かの拍子に驚いたり、見慣れない人に対して違う反応をすることもあります。

万が一に備えて、必ず立ち会を行い、授精師の安全を守りましょう！

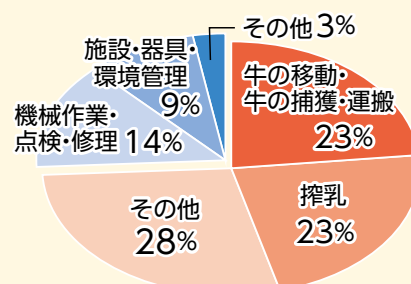


図1 平成25年度根室管内における農作業事故内訳

生乳販売情報

令和2年度11月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農協名		月計		累計		搾乳戸数
		乳量	前年比	乳量	前年比	
JA 標津町		8,588,076	98.8	71,186,588	98.9	123
JA 中標津町		11,292,454	106.1	94,748,580	107.1	164
JA けねべつ		7,250,417	102.7	60,525,850	102.4	130
JA 中春別		9,931,280	99.0	85,155,810	101.9	167
道東あさひ	西春別支所	7,185,943	96.9	60,577,737	97.7	122
	上春別支所	5,474,899	103.9	45,641,208	101.9	70
	別海本所	12,126,642	100.1	103,626,027	102.5	220
	根室支所	4,099,037	99.2	35,082,171	103.1	80
	小計	28,886,521	99.8	244,927,143	101.2	492
合計		65,948,748	100.9	556,543,971	102.1	1,076

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 12月16日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 育成	81	79	520,300	110,000	402,837	12,144
乳牛・ホル 初妊	25	22	755,700	423,500	616,750	-48,962
乳牛・ホル 経産	32	32	629,200	234,300	393,559	78,199
乳牛・ホル・無経産	1	1	441,100	441,100	441,100	441,100
肉素・黒毛和種・メス	1	1	242,000	242,000	242,000	-159,220
肉素・黒毛和種・オス	1	1	316,800	316,800	316,800	283,644
肉素・黒毛和種・去	0	0	0	0	0	0
肉素・乳用交雑・メス	0	0	0	0	0	0
肉素・乳用交雑・オス	5	5	167,200	22,000	65,340	65,340
肉素・ホル中犢・メス	1	1	63,800	63,800	63,800	-76,960
肉素・ホル中犢・オス	5	5	66,000	1,100	25,520	-13,792
肉素・ホル中犢・去	2	2	84,700	58,300	71,500	-37,580
肉素・ホル・メス	32	32	315,700	78,100	238,838	44,978
肉素・ホル・オス						0
肉素・その他・メス	1	1	121,000	121,000	121,000	121,000
肉素・その他・去						0
初生・黒毛和種・メス	25	24	638,000	194,700	382,754	-71,528
初生・黒毛和種・オス	19	19	543,400	168,300	401,558	-163,170
初生・乳用交雑・メス	173	173	211,200	4,400	95,388	-107,430
初生・乳用交雑・オス	162	161	255,200	1,100	129,554	-177,411
初生・ホル・オス	114	109	165,000	110	78,825	-26,492
初生・ホル乳用・メス	42	41	452,100	23,100	189,656	-121,629
初生・異性双児・メス	9	8	95,700	7,700	50,875	1,784
初生・その他・メス	0	0	0	0	0	0
初生・その他・オス	1	0	0	0	0	-59,400
廃用黒毛和種	1	1	224,400	224,400	224,400	-70,980
廃用・乳用交雑	5	5	312,400	185,900	271,700	-35,020
廃用・ホル	214	212	325,600	30,800	169,603	-42,443
廃用・その他	4	4	146,300	46,200	101,750	5,630

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 12月10日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
肉素・黒毛 メス	458	452	998,800	310,200	688,481	-11,884
肉素・黒毛 メス ET	238	224	1,657,700	440,000	744,842	-32,487
肉素・黒毛 メス計	696	676	1,657,700	310,200	734,403	5,853
肉素・黒毛 オス						
肉素・黒毛 去勢	689	668	1,232,000	331,100	832,203	20,878
肉素・黒毛 去勢 ET	356	339	1,212,200	438,900	898,009	29,274
肉素・黒毛 去勢計	1045	1007	1,232,000	331,100	790,140	-41,864
肉素・短角種 去						-412,560
肉素・肉専用種 去						-438,900
繁殖・黒毛	50	47	1,822,700	167,200	635,730	-76,513
繁殖・乳用交雑	16	16	715,000	638,000	672,513	-83,420
廃用・黒毛	96	96	893,200	77,000	319,390	-13,885

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

12月1日現在

乳 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
未 経 産 1 2 ヶ 月 未 満	3,661	-51
未 経 産 1 2 ヶ 月 以 上	4,434	-37
そ の 他 の 未 経 産	95	4
計	8,190	-84
経 産 牛 (ホ ル)	9,816	1
そ の 他 の 経 産 牛	56	6
計	9,872	7
合 計	18,062	-77

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 12月14日開催分 税込み

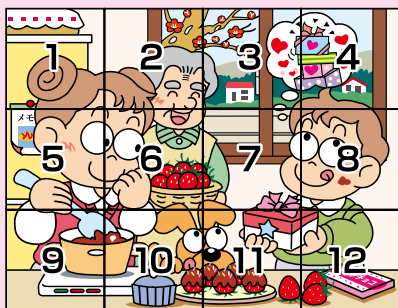
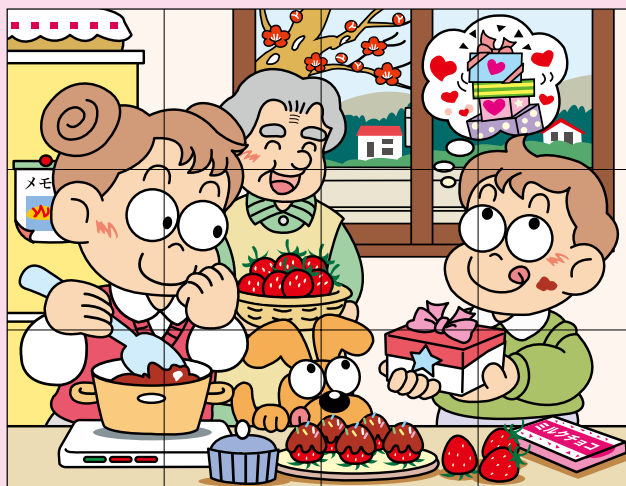
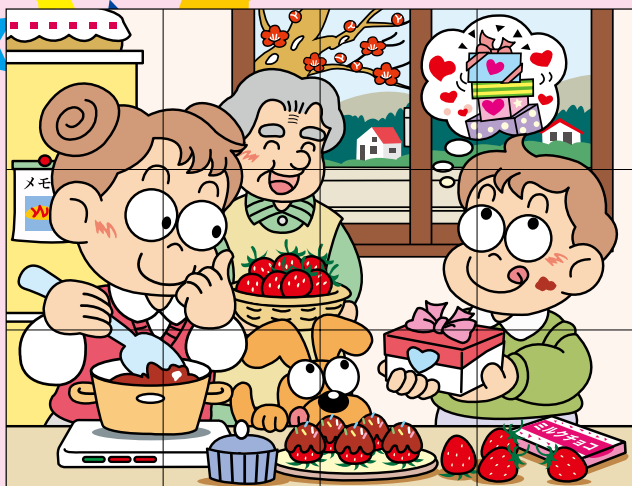
畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	515	494	979,000	462,000	787,262	22,625
乳牛・ホル初妊ET	41	40	1,302,400	588,500	980,623	87,842
乳牛・ホ無 初妊	8	6	754,600	569,800	661,467	-79,953
乳牛・ホ無 初妊ET	2	1	557,700	557,700	557,700	557,700
乳牛・ホル 経産牛						0
その他の乳用種						0
合 計	566	541	1,302,400	330,000	711,864	-65,742

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *単価 12月18日現在 2,000円/kg

肉 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
黒 毛 和 種 メ ス	569	1
黒 毛 和 種 オ ス	80	6
計	649	7
合 計	649	7
総 合 計	18,711	-70

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画係までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》2021年1月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」2021年2月号誌上

まちがいさがし12月号の答え

1 3 6 10 12

抽選の結果右記の方が当選いたしました。プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

境 和子さん
二瓶 義則さん
伊藤かよ子さん
武田 州司さん
井上 璃音さん

きりとり線

まちがいさがし 1月号の答え

--	--	--	--	--

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ」へ投稿する

きりとり線



◆令和3年度も…!

ガンガン搾るぞー

(ペンネーム よしじーさん)

◆ニトリ

ニトリに行って来た!新しいお店が増えるのはうれしいですねー。

模様替えが忙しくなりそうです(笑)

(ペンネーム かぼちゃんさん)

◆最近

デイサービスに週2回行っています。

(ペンネーム 山親父さん)

◆この状況…

コロナ禍で子供達も帰ってきません。

淋しい思いをされている方もたくさんいると思います。早く治まるようお願いばかりです。

(ペンネーム なかよしさん)

◆暖かく迎えるために!

12月は雪が少なかったなので、冬支度ゆっくりにできました。(ペンネーム アイボン8さん)

「つばやくべえ」では皆さんのつばやきやシャッターチャンスなどを募集しています!営農企画係までメールするか事務所玄関の投書箱への投稿お待ちしております!
einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

この写真を見て一句！



先月のお題『12月』でした。

十二月 今年もほっぺに しもやけが

(ばあちさんの作品)

コロナ禍で 帰らぬ子等の こたつ守り

(なかよしさんの作品)

流れゆく 時止まらせ 冬木立

(小田 慶喜さんの作品)

生まれくる 光遊ばせ 霧氷かな

(小田 和子さんの作品)

■ 例 文 ■



今月のお題は『新年を迎える』です。

新しい年を迎える…、そんな1月を感じる素敵な作品をお待ちしております。(1月20日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくべで。

また、お題の写真も募集しております。素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。

初日さす

無音の世界に 鳴き声一つ
(ジエントリー・ウィープス 様の作品)

